



学校だより 第13号

平成23年9月15日(木)
発行者：新宿区立
新宿西戸山中学校

自販機の釣銭にある残暑かな (斉藤あきら)
秋暑し洗濯挟(せんたくばさ)み毀(こわ)れ飛ぶ(高梨正明)
秋の野に 咲きたる花を 指折り(およびをり)
かき数ふれば 七種(ななくさ)の花 (山上憶良)

まだ「残暑」というか「酷暑」が続いています。自販機のお釣りが出る口に入ると、火傷するのではと思うほど熱くなっていることがあります。こんな所にも残暑があると感じる「感性」の鋭さに脱帽です。プラスチック製の洗濯バサミは、苛烈な直射日光に劣化して、洗濯ものを挟もうと広げた途端に指を弾いて飛び散ることがあります。これは主夫(?)の経験が豊かでないと感じる湧かないかもしれません。



暦は中秋の名月を過ぎ、お彼岸が近づいています。いつの間にか、身の回りに「秋の七草」の可憐な花が咲きだしています。「女郎花(おみなえし)、尾花(おぼな)、桔梗(ききょう)、撫子(なでしこ)、藤袴(ふじばかま)、葛(くず)、萩(はぎ)」、「春の七草」と違ってなかなか覚えるのには苦労します。春の七草が食材であるのに対して、秋の七草は、その花を愛でて楽しむ対象です。猛暑、酷暑に鈍った感性を取り戻し、今一度研ぎ澄まして、秋の草花を楽しむゆとりを取り戻したいと思います。



【なでしこの可憐な花】



《節電の意識を持ち続け、協力を》

「電力使用制限令」は終わりましたが、依然として電力供給には不安が残っています。この夏培った節電の習慣を保ち続けましょう。

【本校の教育目標】

人間尊重の精神を基盤として、感謝と畏敬の念をもち、伝統文化を継承し、世界的視野に立って新しい社会・文化を創造する人間の育成を目指す。

- 教養と品格を磨き、心身ともに自らを鍛える生徒〔鍛錬〕
- 豊かな人間性や社会性を身に付け、自ら進んで社会に参画する生徒〔参画〕
- 夢や希望の実現を目指し、自らの可能性を信じて挑戦する生徒〔飛躍〕

《生徒会選挙》 いよいよ大詰め 新校の未来の礎を築く意思鮮明に

9月1日に始まった生徒会選挙も、16日(金)に立会演説会、投票・開票が行われ、会長(2年生1名)、副会長(2年生男女各1名)、庶務(1年生男女各1名)に加え、総務を担当する各種委員会の委員長(生活委員長、美化委員長、図書委員長、保健給食委員長、放送委員長)が決まり、来年9月までの1年間、本校の生徒会をリードすることになります。



【昇降口前に掲示された各候補者のポスター】

本校の生徒会活動の目的は、生徒手帳の「生徒会会則」に次のように規定されています。

会員相互の友愛と奉仕と自律により、次のような目的で活動する。

1. 自発的学習と自主的活動を盛んにし、健康で楽しい学校生活を築く。
2. 相互の人格を磨き合い、教育目標にかなっ

た良い校風を樹立する。

3. 会員相互の力で本校を美しい学校、設備の充実した学校に育て上げていく。
4. 学校内外における社会的活動を盛んにし、社会生活に必要な態度と習慣を身に付ける。

今回の選挙で選ばれる役員が、新校として初めての選挙で選ばれた役員となります。新校開校と同時に力強く歴史の1ページを開けてくれた現役員の思いを引き継ぎ、新校の基盤をがっちり築いていくその先頭に立って大いに力を発揮してくれることを期待します。

新宿区中学校陸上競技大会迫る！ 開校1年目でも優勝を狙います

来る19日（敬老の日）に、国立霞ヶ丘競技場で開催される新宿区民総合体育大会中学校陸上競技大会に向け、42名の選手たちの目の輝きが力強いものになってきています（男子23名、女子19名－3年15名、2年14名、1年13名）。

大会前の調整を図るため、去る11日（日）に夢の島競技場で行われた東京ジュニア陸上競技大会に陸上競技部員とリレー選手が参加し、素晴らしい成績を収めました。

○男子砲丸投 2A MKさん 優勝
記録：13m40（自己新記録）

※10/29 ジュニアオリンピック出場決定

○女子砲丸投げ 2C HMさん 2位
記録：11m04（自己新記録）

○男子3000m 3B YJさん 第4位
記録：9' 17" 28（予選で9' 06" 59の自己新記録をマーク。）

○女子3000m 3B ITさん 第5位
記録：10' 53" 81



上左：走幅跳
上右・下：「ハイッ！」
華麗なるバトンパス



『なぜ、教師を目指すのか？』

『教職大学院では何を学んでいるの？』Part2

第2弾として、2学期初めから、本校で「臨床実習」を行っている早稲田大学教職大学院2年のSA先生に、教師を目指すきっかけや現在大学院で勉強されていること等について伺いました。

Q1. 教員を目指すきっかけは？

A：私の中学校時代は、毎日、友達と遊び、いっぱい勉強し、部活で燃焼し、恋も失恋も味わい・・・と、そんな毎日が楽しくてたまらなかったです。これが、中学校という場所で働くことを志した理由です。自分が楽しいと思える場所で働くことを目指して、今、大学院で教師の勉強を頑張っています。

Q2. 社会科の教師になりたい理由は？

A：歴史、特に考古学や古代史に興味があるということが一番の理由です。歴史を知るときに感じるワクワクドキドキを、みんなにも感じてもらえるような授業ができるようになるよう努力しています。

Q3. 早稲田大学教職大学院で学んでいることはどのようなことですか？

A：主に、学校での仕事について勉強しています。学級をどのように運営していくか、勉強が苦手な子に対する指導法にはどのようなものがあるか、こういったことを勉強しています。ちなみに、授業時間は90分間で、みなさんの授業よりも40分も長いのですよ。

Q3. 新宿西戸山中学校の生徒の印象は？

A：とにかく、中学生は「若いなあ」「元気だなあ」と感じています。青春まっただ中のみなさんと接していると、こちらまで元気をもらえます。青春をenjoyしてください！

Q4. 新宿西戸山中学校の生徒へのエールを

A：いっぱい遊んで、いっぱい学んで、時にはけんかもして、仲直りして、恋もして、失恋もして・・・とにかく、様々なことにチャレンジして、一回りも二回りも大きくなってください。恐れずに夢に挑戦して！！君らはまだ若いぞ！！！！（それと、取っ組み合いのけんかは程々に、ね。）

『国立競技場へ応援に行こう！！』

* 競技開始時間＝11：50～女子砲丸投げから始まります。

* 最寄駅＝JR 総武線「千駄ヶ谷」、都営大江戸線「国立競技場前」

※本校副校長今田先生が一般砲丸投に2連覇をかけて出場します。10:30 競技開始